

会 議 録

会議名		令和7年度第3回図書館協議会	
事務局		図書館	
開催日時		令和7年12月18日(木) 午前10時～午前10時50分	
開催場所		図書館 別館	
出席者	委員	清水委員、林委員、本橋委員、伊丹委員、八木委員、近松委員、武井委員、二宮委員	
	欠席者	大串委員、伊東委員	
	事務局	三浦図書館長、吉田庶務係長、吉田奉仕係長、若藤奉仕係主査、田邊主事	
傍聴者の可否		可	傍聴者数
			1
傍聴不可・一部不可の場合はその理由			
会議次第	<p>1 議題</p> <p>(1) 協議会会長互選及び職務代理指名について</p> <p>(2) 小金井市図書館協議会について</p> <p>(3) 令和7年度視察について</p> <p>(4) 子ども読書活動推進計画状況について</p> <p>(5) その他</p>		

【三浦館長】 おはようございます。ただいまから令和7年度第3回小金井市図書館協議会を開催させていただきます。

第19期小金井市図書館協議会委員の皆様、本日はお忙しい中、お集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。私は図書館長の三浦と申します。どうぞよろしく申し上げます。

本日、会長、それから職務代理者が決まるまで、会長代理として私が務めさせていただきますので、御協力方、よろしくお願い申し上げます。

なお、会議録の作成方法など、後ほど改めて議題とさせていただきますけれども、事務局がテープ起こしをする関係で、毎回録音させていただきますので、御了承いただきますようお願い申し上げます。

また、皆様御発言の際にはお名前をおっしゃっていただきまして、その後、御発言いただきますように御協力をお願いいたします。

では、最初に出席者、それから資料の確認をさせていただきます。事務局、お願いいたします。

【吉田庶務係長】 庶務係長でございます。よろしくお願いいたします。

まず初めに、図書館協議会開催に当たりまして、定足数について確認をさせていただきます。

定数が10名となっております。本日2名御欠席のため、今現状8名参加となっております。委員数10名の半数の5名を超えて、定足数の過半数を満たしておりますので、開催をさせていただきます。

それでは、配付資料の確認をさせていただきます。お手元の資料を御覧いただければと思います。

まず次第書が1枚、一番上でございます。次に資料1「小金井市図書館協議会条例」、ホチキス留めのもの2枚ですね。それから資料2「第19期図書館協議会委員名簿」、これも1枚でございます。資料3「意見シート」、これも1枚のものです。それから、資料4「令和6年度第4次子ども読書活動推進計画進捗状況」です。それもホチキス留めのものでございます。こちらですね。そのほか、配付資料としまして、参考に「月刊こうみんかん」の11月号、それから「とうきょうの教育」を配付させていただいております。また、市長、議長からの「新春市民のつどい」の御案内のチラシも配付をさせていただいております。

さらに、新任の委員の方には「小金井市の図書館」、冊子でございます。それから「小金

井市立図書館基本計画」の冊子、こちらは概要も挟んでございます。それから、「ようこそ小金井市立図書館へ」という図書館の御案内のチラシを2枚置かせていただいております。

配付資料の説明は以上でございます。資料の不足等ございませんでしょうか。大丈夫でしょうか。

ありがとうございます。よろしく願いいたします。

【三浦館長】 よろしいですかね。それでは、早速、次第に入らせていただきます。

まずは次第の1、第19期小金井市図書館協議会委員委嘱状交付、伝達式でございます。

委嘱状につきましては、あらかじめ皆様の前の机上に配付をさせていただいてございます。これをもって交付とさせていただきます。御確認をいただきまして、何かありましたら御挙手いただければと思います。よろしいですか。

それでは、続きまして、今回、第19期初めてでございますし、新しい委員の方もいらっしゃいますので、簡単に自己紹介をお願いできればと思います。

本日、御欠席の委員の方もいらっしゃいますけれども、名簿順に、では清水先生から自己紹介をお願いできればと思います。よろしく願いいたします。

【清水委員】 それでは、私のほうから。清水裕径と申します。市内小金井第二中学校校長をしております。市内小中学校校長会を代表して参加をさせていただきます。よろしくお願い致します。

【三浦館長】 よろしく願い致します。

では、本橋委員、お願いいたします。

【本橋委員】 初めまして。本橋綾と申します。校長先生の御挨拶のあとなのですが、今回、子供会の活動をする中で、御縁あって、このような機会をいただきました。

小5、小2の子どもが二人おりまして、出産前は司書として公共図書館で10年間勤めておりました。今回、このような形で図書館にまた携われることをとてもうれしく思っています。

現在なんですけど、全く畑違いで、畑仕事に従事して、至らぬ点多いかと思いますけれども、よろしく願いいたします。

【三浦館長】 よろしく願いいたします。

伊丹委員、お願いいたします。

【伊丹委員】 社会教育委員及びNPO法人の小金井市文化協会の理事をやっております伊丹と申します。社会教育委員のほうも新任でございまして、まだ右も左も分からずに、

毎月のように研修会に参加して、初めて小金井市そのものがだんだんと分かってきたような気がしています。今までは、ただ住んで、飯食って、寝てるだけという感じだったんですけども、社会教育委員にせよ、あるいは図書館委員にせよ、こういったお役を頂戴すると、特に小金井市の皆様方のお力というのが、すごくありがたいなということを感じている最中でございます。

ということで、伊丹でございます。よろしくお願いします。

【三浦館長】 よろしくお願いいたします。

じゃあ、八木委員、お願いいたします。

【八木委員】 八木英登と申します。よろしくお願いします。PTA連合会のほうから出向で参りました。

まだ何も分かっていないんですけども、各学校との橋渡しができればなと思っております。よろしくお願いいたします。

【三浦館長】 よろしくお願いいたします。

では、大串委員お休みでございますので、林先生、お願いできますでしょうか。

【林委員】 亜細亜大学社会学部の林と申します。よろしくお願いいたします。

私は図書館情報学を2つ目の専攻として学び、専門図書館に3年ほど勤めておりましたが、その後はずっと政府系のシンクタンクの研究職をして、2016年から亜細亜大学に勤務しております。亜細亜大学では3つ目に専攻しました技術経営を教えておりました、今は利用者の立場として図書館を活用させていただいています。よろしくお願いいたします。

【三浦館長】 よろしくお願います。

では、伊東委員、お休みでございますので、近松委員、お願いできますでしょうか。

【近松委員】 近松淳美と申します。よろしくお願いします。

私は大学卒業後、教員をやったり、保育園、保育補助をやったりして現在に至っております。現在は東京学芸大学の図書館で、図書館のアルバイトをしております。よろしくお願います。

【三浦館長】 よろしくお願いいたします。

では、武井委員、お願いいたします。

【武井委員】 梶野町から参りました武井ヨシと申します。よろしくお願いします。

私は杉並区から越してきまして、小金井市に関しては人も地理も何も分からないで、追いつかれるみたいに、行くところがなく、出てきたものです。

ただ、本との関わりは随分長くて、夫が転勤でいろんなところに住みましたけれども、常に本と、それから人との縁がとても恵まれていましたので、小金井市に越してくること自体は、1人でも心配ないと思って来たんですけれども、3年半過ぎて、まだ何も分かってなくて、これではいけないなと思いながら、広場で子どもたち、それからファミリー・サポーターのボランティア、それからあと読書会なんかもできるだけ出席させていただきましたら、何か、杉並区でやっていたかつら文庫とか、家庭文庫、それから区立の図書館との関わりで、なかなかこちらでは自分の居場所が見つけれなかったんです。

そうしたら、たまたま申込書が締切りの3日ぐらい前に見つけて、大急ぎで書いて、それで郵送は無理と思ったので、自ら持ってきて、多分、吉田さんだったんじゃないかしら、渡して、全くこういう立場になって、今こういうことをすると思ってない状況でした。だから何も分かりませんから、ともかくいろいろ、またやっちゃったとか、そういうことが多いと思うんですけれども。

あと、本だけは常に恵まれていたので、私、実はコロナ前まで、62歳で国家試験の通訳ガイドに通りました、それでずっとコロナ前までインバウンドをやっていたんですが、そのときにも、やはり雑談で本のこういうボランティアをしているという、お客様の中には、絵本を送ってくださったんです。それで初めて英語の絵本の面白さというのも、そこで紹介していただいて、文庫で紹介したりして、何か絵本と子どもたち、あるいは絵本と自分自身の学ぶことがあると思ったんですが、こちらへ越してきて、なかなかそういう機会ないですし、何か自分の、何ていうんですかね、表現できることがあれば、喜んでさせていただきたいと思って、この場に今おりますけれども、何も分かりませんので、よろしく願いいたします。

【三浦館長】 よろしく願いいたします。

二宮委員、お願いいたします。

【二宮委員】 二宮良太と申します。よろしく願いいたします。会社員をしております、家族は上の娘と下の息子がおりまして、下の息子が生まれたときに小金井市に住み着きまして、今、その息子、市内の大学に通ってまして、ほぼ20年ということでございます。

昔から本も好きでございまして、小説ですとか、趣味でも、あとは子どもの絵本を借りたり、仕事の本もいろいろ使わせていただきまして、素朴に図書館にお世話になっておりますので、ここでせめてもの恩返しと思ひまして、協議会委員に応募いたしました。よろしく願いいたします。

【三浦館長】 よろしくお願いいいたします。

皆様、ありがとうございます。本日、大串委員、伊東委員、御欠席でございますけれども、次回、改めて自己紹介をお願いしたいと思っておりますので、今日は御容赦いただければと思います。よろしくお願いいいたします。

それでは、事務局のほうの体制も若干紹介させていただきます。

まず、図書館長の三浦でございます。よろしくお願いいいたします。若干自己紹介させていただきますと、市内に住んでおまして、大体役所に入って30年ぐらい経ちました。図書館長はまだ1年目なんですけれども、昨日、おたのしみ会がありまして、サンタさんの格好なんかもさせていただきまして、非常に楽しく仕事しております。

まだ1年目でございますので分からないことがたくさんあると思います。御迷惑をおかけしないように頑張りますので、どうぞよろしくお願いいいたします。

それでは、事務局でございます。まず、奉仕係長の吉田でございます。

【吉田奉仕係長】 奉仕係長の吉田と申します。よろしくお願いいいたします。

誠に申し訳ございません。本日、他の会議が入っておりますので、後ほど退席させていただきますので、よろしくお願いいいたします。

【三浦館長】 奉仕係主査の若藤でございます。

【若藤奉仕係主査】 おはようございます。奉仕係主査、若藤と申します。よろしくお願いいいたします。

【三浦館長】 庶務係長の吉田でございます。

【吉田庶務係長】 庶務係長の吉田でございます。よろしくお願いいいたします。

【三浦館長】 庶務係主事の田邊でございます。

【田邊庶務係主事】 庶務係の田邊と申します。よろしくお願いいいたします。

【三浦館長】 今お話がありましたとおり、奉仕係長は別の公務のため、ここで退席をさせていただきます。御容赦いただきたいと思います。

【吉田奉仕係長】 すいません。よろしくお願いいいたします。

【三浦館長】 続きまして、それでは次第の2、議題に入ります。

議題の(1)「協議会会長互選及び職務代理者の指名について」でございます。

小金井市図書館協議会条例第5条第1項によりまして、協議会に会長を置く、同条第2項によりまして、会長は委員の互選によって定めるとなっております。これから互選に入りますけれども、互選の方法はいかがいたしましょうか。

【清水委員】 指名推薦でお願いしたいと思います。

【三浦館長】 御意見ありがとうございます。ただいま指名推薦との御意見がございましたが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【三浦館長】 御異議なしと認めます。それでは、指名推薦で行いたいと思います。

それでは、第19期協議会会長に適任と思われる方がいらっしゃいましたら、御推薦をお願いいたします。

清水委員、お願いいたします。

【清水委員】 第17期、18期と委員長を歴任されている大串委員が適任だと思いますので、推薦したいと思います。

【三浦館長】 ありがとうございます。

ただいま大串委員を会長にとの御推薦の声がありました。皆様、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【三浦館長】 ありがとうございます。

大串委員、非常に図書館については造詣が深くていらっしゃいまして、東京都の図書館の館長さんなんかもご経験されている方でございますので、本日、体調不良で御欠席でございますけれども、次回以降、御挨拶を頂戴したいと思っております。

それでは、大串委員に会長に互選することで御異議がないようでございますので、大串委員を第19期小金井市図書館協議会会長と決定をいたします。

では、本日、会長が欠席のため職務代理の指名は行われず、次回に回したいと思います。本日は引き続き会長代理といたしまして、事務局、私が進行させていただきます。皆様、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【三浦館長】 ありがとうございます。

それでは、皆様、ここからは着座のまま御発言をいただければと思います。

議題の(2)「図書館協議会について」でございます。

事務局から説明いたします。

【吉田庶務係長】 まず、図書館協議会について簡単に説明をさせていただきます。

図書館協議会は、図書館法の第10条、それから小金井市図書館協議会条例に基づきまして、図書館の運営に関して、小金井市立図書館長の諮問に応じ、また、図書館が行う図書館

方針に対して意見を述べるができることとなっております。身分としましては、皆様方は特別職の非常勤の公務員ということになります。

会議に関しましては、通常年4回となっております。そのうち1回は視察を行いまして、また、図書館協議会のほか、社会教育委員の会議、公民館運営審議会、スポーツ推進会議、それから四者での合同会議を年1回開催しているところでございます。なお、前年度は2月に開催をしております。

また、令和8年度につきましては、小金井市立図書館基本計画の令和9年度から令和13年度までの計画策定をする予定でございます。この内容につきまして、図書館協議会に諮らせていただいて、御協議いただく予定でございますので、よろしくお願いたします。

小金井市立図書館基本計画は図書館の個別の計画でございまして、図書館運営、それから図書館サービスを推進していく指針となるものでございます。現在は令和4年度から令和8年度まで、この期間での計画を策定して、それに基づいて進めさせていただいております。

図書館協議会については、簡単ですけども、以上でございます。

続きまして、今度、図書館協議会について、この運営について、4点、確認をさせていただきま。資料等には記載等ございませんので、口頭での説明でさせていただきたいと思っております。

まず1点目でございます。この協議会の会議録の作成方法についてでございます。

この会議の会議録につきましては、小金井市市民参加条例第6条第1項の定めるところによりまして、原則公開となっております。この公開とは、動画等の配信とかということではございません。傍聴を認めるという意味での公開ということでございますので、よろしくお願いたします。

また、この同条例の施行規則第5条により、会議録の作成方法は3つございます。まず1点、全文記録、発言者の発言内容ごとの要点記録、それから会議内容の要点記録、この3つの方法から選択することとなっております。図書館協議会におきましては、これまで全文記録で校正は1回で行ってきております。事務局といたしましては、引き続き全文記録で、校正1回で作成をさせていただきたいと考えておりますが、皆様、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【吉田庶務係長】 ありがとうございます。それでは、引き続き会議録は全文筆記で、校正は1回で作成をさせていただきますので、よろしくお願いたします。

それでは2点目でございます。意見シートの取扱いについて、でございます。1枚の資料3、意見シートの資料を御覧いただければと思います。

こちらにつきましては、傍聴者の方から御意見があるときに、傍聴者の方にお書きいただく用紙となっております。

小金井市では、市民参加の趣旨から、このような意見シートを各附属機関で積極的に活用しております。第16期の図書館協議会の際に諮らせていただきまして、様式をこのように、今のもので決めさせていただいております。

傍聴の方から意見シートを御提出いただいた場合の取扱いについては、まず事務局でお預かりをさせていただきます。その上で、図書館協議会で御協議いただくことが必要であるかどうかを図書館長のほうで判断をさせていただきます。必要であると判断した場合は議題とさせていただきます。また、議題とはしないまでも、参考にとということで、これも図書館長の判断で協議会の皆様に参考に配付をさせていただく場合もございます。

今まで、前期まで、このようなやり方で行ってまいっております。こちらにつきましても、今後同様の運用ということで行わせていただきたいと思いますと考えておりますけれども、こちらもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【吉田庶務係長】 ありがとうございます。では、同じような、同様の運用で進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

3点目でございます。3点目はパソコン等の使用について、でございます。図書館協議会のこの場において、パソコンやスマートフォンなど、モバイル機器の使用についての確認でございます。

第15期以降、このパソコン等の持込みと使用を承認してきております。今回、第19期の皆様にもお諮りをさせていただきたいと思っております。

パソコンやスマートフォンの使用用途としましては、出席されている委員の皆様のメモ等に代わるような記録のためのもの、また協議上必要な情報のインターネットによる検索、それから事務局からのメール等、お送りさせていただいている資料の閲覧、その確認等の用途に限らせていただきたいと思います。個人的なSNS等の情報発信を、この協議会の中でやらないようにさせていただきたいということで運用をしてきてございます。

こちらにつきましても、今まで同様の運用の仕方よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【吉田庶務係長】 ありがとうございます。こちらのほうも同じような同様の運用とさせていただきます。

最後に4点目となります。図書館協議会のオンライン開催について、でございます。令和2年度以降、コロナ禍の影響の長期化を受けまして、小金井市におきまして、附属機関のリモート会議につきましては、委員の皆様のご了承を得た上で開催可能ということで行っております。図書館協議会におきましても、第16期の頃から協議会にお諮りをさせていただいて、御承諾をいただいております。それ以降、場合によってはオンライン開催も可能としてきております。ハイブリッドで現地での開催とオンライン開催、両方でやっているような状況でございます。

ただ、開催条件としまして、定足数の確保のために、委員の過半数の方が会場で御参加をいただける場合に限って、リモートでのオンラインでの御参加でオンライン開催ということとさせていただきます。事務局としましては、こちらも同じような同様の運用とさせていただきます。事務局としましては、こちらも同じような同様の運用とさせていただきます。

（「異議なし」の声あり）

【吉田庶務係長】 ありがとうございます。では、オンライン開催につきましても、今まで同様の運用で行わせていただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。

こちらのルール等の確認につきましては以上でございます。

【三浦館長】 皆様、ありがとうございます。

それでは、4つのルールにつきましては、また何かありましたら御発言いただければと思います。

議事を進めてまいります。次第に沿って、次は議題（3）「令和7年度の視察について」、事務局から説明をお願いいたします。

【吉田庶務係長】 令和7年度小金井市図書館協議会の視察につきましては、新任の方もいらっしゃるから、また、令和8年度につきましては図書館基本計画の策定も控えているところでございます。この令和7年度実施期間の年度末まで、あと残り3か月ほどというところで期間もなく、他自治体との調整も難しいことから、まず小金井市内の図書館本館をはじめ、各分室を御高覧いただきたいと思います。時期としましては、年を明けて、1月か2月を想定しております。また調整をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

このような内容で行わせていただきたいと思いますけれども、いかがでございますか。

【三浦館長】 現実的にはバスで。

【吉田庶務係長】 バスですね。

【三浦館長】 若干御説明いたしますと、1月か2月に御予定いただきまして、現地をバスで御案内いたします。ですので、こちらに御集合いただいて、午前か午後、半日になろうかと思えますけれども、本館を見ていただいて、あと北、東、緑という形で分室を御案内させていただきたいと思っております。

内容につきましては、バックヤードも少し御覧いただくことが可能でございますので、ちょっと寂しいところがございますけれども、書架の状況とか、閉架書架とか、そんなところも御案内できればと思っております。

まずは、後ほど日程調整させていただきますけれども、市内図書室、本館と分室のほうを御案内させていただきたいと思っておりますので、奮って御参加をいただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

【吉田庶務係長】 視察先につきましては、市内本館、分室等ということで、1月か2月に行わせていただきます。日程の調整につきましては、会議の日程の調整と同様に、メール等でまたお知らせをさせていただいて、皆様の御出席状況、なるべく皆さんが多く御参加いただける日程で調整をさせていただきたいと思っておりますので、御協力方よろしくお願いいたします。

以上でございます。

【三浦館長】 平日になりますけれども、よろしくお願いいたします。

御参加自由でございますので、行ったことあるよという方がいらっしゃいましたら、無理にとは申しませんので、出欠席のほう、後ほどメールで確認させていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、次第に沿って進めてまいります。今度は次第の（4）「子ども読書活動推進計画の状況について」でございます。

では、今度は奉仕係のほうから御説明いたします。

【若藤奉仕係主査】 各委員の皆さんに4次の小金井市子ども読書計画推進計画の進捗状況について、事前にお配りしているところでございます。皆さんには、事前に御覧いただいているかと存じますが、こちらについて説明いたします。

小金井市では、子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき、平成16年度に第1次計画を策定して以来、現在の令和3年度から令和7年度までを計画期間とする第4次計画まで策定しているところでございます。

子どもたちがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、関係機関と連携をして、子どもの読書活動の推進に取り組んでまいりました。今般、現計画の計画期間が令和7年度末をもって終了するところではございますが、計画期間を1年間延伸しまして令和8年度末までとすることにいたしましたので、進捗状況の説明の前に、この延伸につきまして御説明をさせていただきたいと存じます。

計画を延伸する理由につきまして、大きく3点ございます。1つ目は、令和7年度中に東京都が策定する予定の第5次東京都子供読書活動推進計画の内容を見定める必要がございます。2点目ですが、同様に令和7年度中に策定をしております第5次小金井市基本構想・後期基本計画、それと、(仮称)第5次小金井市生涯学習推進計画の内容を、こちらの計画に反映させる必要があること、3点目、図書館の個別計画である図書館基本計画の策定を令和8年度に行う予定としております。こちらの計画との整合性を図る必要があるためです。

なお、この間、令和7年7月29日に、(仮称)第5次小金井市子ども読書活動推進計画の庁内検討委員会を開催しました。また、7月30日には、令和7年度第1回小金井市図書館協議会を開催いたしまして、現計画に係る計画期間の延伸を報告しまして、それぞれ御承認をいただいたところでございます。

今後につきましては、庁内検討委員会の作業部会を設置の上、アンケート項目等について検討を行った本年の秋から冬頃にかけてと……、失礼しました。来年、年明けに児童・生徒へのアンケートを実施したいと考えております。

また、図書館協議会の皆様とも意見交換をさせていただきながら、令和8年度末までに第5次小金井市子ども読書活動推進計画を策定したいと考えております。

前段が長くなりまして失礼いたしました。続きまして、当計画の令和6年度の進捗状況について御説明をいたします。

事前に皆様にお送りいたしました資料、こちらが令和3年度から策定している第4次小金井市子ども読書活動推進計画の令和6年度の進捗状況についてでございます。

こちらは先ほど申し上げました庁内検討委員会を構成している庁内の10課からおのこの点検したものを報告いただいて集約したものでございます。

表中の上の段、1ページ目の上の段、取組、施策項目、事業目標、事業実績回答までは、計画の事業一覧表から添付をしております。

その横、事業実績自己評価、A、B、Cとアルファベットで評価をしておりますが、こちらの評価基準については、資料1ページ目の右上に掲載してございます。

一番右端、評価の理由及び令和7年度以降の方向性、課題等については、事業実績回答の補足でありますとか、評価の理由及び令和7年度以降の方向性、課題等をそれぞれ記載してございます。

なお、この進捗状況につきましては、今後、市及び図書館のホームページでの掲載を予定してございます。

簡単ではございますが、第4次小金井市子ども読書活動推進計画の進捗状況についての説明を終わらせていただきます。

【三浦館長】 ということ、小金井市は子ども読書活動推進計画ということをつくっておりまして、現状は第4次の計画期間の中でございます。本年度をもって、一応、計画期間終了ということだったんですが、もう1年間延長いたしまして、令和8年度までを計画期間と定めてございます。

今、6年度末までの進捗状況について一表にまとめたものを、お手元に資料として配付してございます。次年度以降になりまして、先ほど申し上げた図書館基本計画と子ども読書活動推進計画、両方の計画をつくってまいりますので、これについては図書館協議会の皆さんに意見を求めていきたいと考えてございます。

本日の段階では、子ども読書活動推進計画、6年度まではこういう状況ですよというところだけ御確認をいただきまして、何か御意見があれば御発言をいただければと思いますけれども、なかなか初めてというところもあって、御意見しにくいかなと思いますので、まずは御確認をいただいて、何か特段あればというところで御発言をいただければと思います。なければ、後ほどメール等々でもお答えできる範囲ではお答えしてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

子ども読書活動推進計画は、今日、資料のほうに添付していないということでございますので、こんな形をつくってございまして、手づくりなものですから、本になってございませぬので、後ほどメールベースでお送りできるよね。委員の皆様にもメールベースでお送りさせていただきますので、御覧をいただければと思います。

これと、今お手元にある、ちょっと紫がかかった図書館基本計画、これを来年度改正してまいりますので、委員の皆様と一緒に作り上げてまいりたいと思っております。

説明につきましては以上でございます。よろしく願いいたします。

いかがでしょうか。本日、初めてのところでございますので、何かこの場で発言ということであれば、分かる範囲でお答えさせていただきます。もしなければ、今日は御覧をいただ

いたという程度にとどめさせていただいて、先に進めていこうかなと思いますが、何かあれば。

どうぞ。

【近松委員】 すいません。今、発言していいか分からないんですけども、視察について、今、発言していいですか。視察のときに、いろんな図書館に行くと思うんですが、そのとき、ぜひ紙芝居の設置というか、置き方を見ていただきたいんです。紙芝居の置き方。

【三浦館長】 それはあれですね、視察のときに、各図書館、どういう紙芝居を設置しているかどうかを確認したいということによろしいですか。

【近松委員】 紙芝居の内容というよりも、紙芝居を。私、よく紙芝居を借りるんですね、本館で。ビニール袋に入っていて、本館は、それでビニールとビニールがくっついてしまって、とても出しにくいんです。出さないと題が分からない、何枚か分からない。何歳の子には何枚というのが大体決まっているので、分からなくて、すごく困っているんです。

貫井北に行くと、ビニールに入っていないくて、紙の箱に入ったままなんです。そうすると、題がすぐ分かる、枚数もすぐ分かるで、すごく見やすいんですが、あそこはあまり量がないんですね。そういうのを4つの館、5つですかね、見て、変えるということもなかなかできないと思うんですけど、これはちっちゃい子を連れてお母さんが取り出しやすいよねというのを、実際に手に取って見ていただきたいなと思っています。

【三浦館長】 紙芝居の保管状況等々について確認をしたいということによろしいですか。

【近松委員】 はい。

【三浦館長】 分かりました。本館以外の分室につきましては、一応、民間委託という形になっていますので、その辺、リクエストがあったということは伝えておきます。

【近松委員】 はい。

【三浦館長】 ありがとうございます。

そのほか、いかがでしょうか。

【二宮委員】 進捗状況で非常に印象深かったと思うので、感想だけなんですけれども。3番の「成長に合わせた図書の提供」のところ、一番右側の評価の理由というところがございますが、令和6年度は市立中学校に在籍する全生徒へ電子図書利用IDの付与を行ったということを書かれてらっしゃいまして、確かに最近、中学生でも、皆さんほとんどスマホを使っていらっしゃる中で、そういった中で、むしろ電子図書館のほうを推進するというの

が有効な手段だなどと思いますし、こういった中で、全員付与することで、より身近に使えるような措置ができていないのかなと、これは非常に私、感銘を受けましたので、感想として申し上げさせていただきます。

以上でございます。

【三浦館長】 ありがとうございます。

清水先生、何か御発言ありますか。

【清水委員】 じゃあ、今のに関して。昨年、今年頭ぐらいでしたか、全員付与ということで。今、1人1台端末で、クロームブックが小・中学生に配られているんですけども、今クロームブックを開くと、もうクロームブックの下のところには図書館のアイコンというか、それも表示していただいている、クロームを開いたら電子図書館にアクセスして本を探せるような、そんな状況を整えていただいています。

二中に限って言うと、朝読書の活動をしているんですけども、8時25分から35分の10分間の朝読書の時間に、結構、今まで自分で本を持ってきて本を読んでいる子が多かったんですけども、クロームブックを開いて、それを読んでいるという、そういう子も見受けられるようになったので、活字に触れるというか、そういう機会としては、かなり有効な取組をしていただいているなというのを感じています。

【三浦館長】 ありがとうございます。

今、GIGAスクールの関係ですね、先生。

【清水委員】 はい。

【三浦館長】 中学生の皆様は、1人1台、市から端末を付与していますので、そこでは御覧をいただくことが可能という状況になってございます。

事務局とすると、もう少し、中学生の方々には全員IDを付与したんですけども、小学校までいけるかなというところまで今考えているんですが、なかなか手が届きにくい施策ではありますが、今検討している最中でございます。御意見ありがとうございます。

いかがでしょうか。急にどうですかと言われても、なかなか御発言しづらいと思いますので、また次回、これも時間があれば意見交換させていただければと思いますので、今日の段階では、1回、この程度でとどめさせていただいてよろしいですか。

ありがとうございます。

では、次第に沿ってでございます。最後、議題（5）「その他」でございますけれども、何か皆様から、今日初めて御参加いただいて、御意見、御発言がありましたら、お願いいた

します。

先生、どうぞ。

【林委員】 この場でお伝えするのがいいのかどうか分かりませんが、私、先週末久々に学会があって金沢に参りまして、皆様御承知の、非常に来館者数の多い恩師が図書館長の石川県立図書館を訪問し、衝撃を受けました。

昔、大変熱心に図書館情報学を学んだ者としては、ここまで図書館は進化したんだなと関心しました。もう既に小金井市の図書館の職員の方々は、石川県立図書館を訪問されておられるかと思えます。都道府県立の図書館と市立の公共図書館、それぞれに役割も違われるし、また、ハード面はそれぞれ予算とかおありだと思いますが、サービス内容とかについて、図書館大会とかで訪問されて参考にされていることでしょう。

【三浦館長】 さすがに他県までは手が届かないんですけれども、東京都内では、いろいろ参加させていただいています。

【林委員】 もちろん図書館協議会での見学先というわけには、旅費がかかるので難しいかと思いますが、職員の方々は、ぜひ予算計上されて、石川県立図書館は見学に行かされると、すごく参考になると思います。公共図書館であっても静かにといったような場ではなく、おしゃべりをしてもいいし、とにかく交流の場、連携の場ということで、そこから新しい知、ナレッジを、提供だけではなく、お互いにいろいろと習得したり、吸収したりとか、本当に衝撃を受けました。

それは私の専門領域ともすごく似ていて、類似点があり、共通点があるということも学ぶことができました。オンライン見学をされているかどうか存じ上げないんですが、サービス面などで何か参考にできるところがあるのではないかなと思いましたので、一言御報告申し上げました。

職員さん、ぜひ、研修として、ああいうすばらしい石川県立図書館等を見学される予算を計上されたらいかがでしょうか。

以上でございます。

【三浦館長】 ありがとうございます。会長がいらっしゃれば、もっとお伺いできたかもしれませぬ。

【林委員】 そうですね。会長には前回、見学に行く予定はお伝えしました。

【三浦館長】 この近隣ですと、やっぱり有名なのは武蔵野プレイスさんというところでございますかね。近年、図書館の傾向によりますと、昔は静かに、みんなで本を読む場所だ

ったんですけれども、最近は、今先生がお話しになったとおり、あまり静かというよりも、みんなでディスカッションしながらというのもトレンドのような気がしてございます。

小金井市の場合は、場所的な問題もあって、スペース的な問題もあって、まだそこまで手が届かないんですけれども、少しずつ先進事例は参考にさせていただきたいと思っております。

私も図書館長に就任してから、あちこちの図書館に足を運んでいまして、近隣だけですが、武蔵野プレイスさんに行ってみたり、稲城さんに行ってみたり、府中さんに行ってみたりしていますので、そういう情報というんですか、そういうのは積極的に収集していきたいと考えているところでございます。

石川まではなかなか、先生、難しいかもしれませんが、頑張ってみたいと思います。ありがとうございます。

それでは、こんな形で、次回以降、いろんな皆様の御意見を頂戴したいと思っておりますので、ぜひフランクな形で御参加いただければと思っております。今後の活動、期待しております。どうぞよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和7年度第3回小金井市図書館協議会、終了させていただきます。本日は御参加いただきまして、ありがとうございました。

— 了 —